

# 令和3年度使用中学校用教科用図書の採択理由について

種目	発行者	教科用図書名	主な採択理由
国語	光村図書出版株式会社	国語	○基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るために、「話すこと・聞くこと」「書くこと」や文法では既習事項を確認する記事が設けられ、系統的に知識が習得できるように配慮されている。 ○思考力、判断力、表現力育成のため、教材末の「学習の窓」で、習得する学習内容についての簡潔な解説が示され、その内容は巻末でも一覧としてまとめられている。
書写	光村図書出版株式会社	中学書写	○切り離して使える「書写ブック」（資料）により、小中連携の視点を持った練習や硬筆での行書練習を行えるようになっており、毛筆を硬筆に生かし、学びの定着や技能を習得できるものになっている。 ○「日常に役立つ書式」では、生活に役立つ書写活動の紹介がされている。
社会 (地理的分野)	東京書籍株式会社	新しい社会 地理	○単元を貫く探究課題、1単位時間の学習課題が設定され、地理的な見方・考え方を身に付けるための手立てが示されている。 ○見開きごとに学習内容の基礎的な確認をする「チェック」と内容を要約や短文でまとめる「トライ」が設けられ、言語活動の充実を図りながら、思考力・判断力・表現力等を高められるよう工夫されている。
社会 (歴史的分野)	東京書籍株式会社	新しい社会 歴史	○1単位時間の学習では、学習のめあてとなる「学習課題」が提示され、「チェック」で基礎基本を確認したり、「トライ」によって要約・説明等の言語活動の充実が図れるよう構成されている。 ○各章の導入部では、小学校の学習を振り返りながら探究課題を立てることで興味関心を高め、まとめの活動を予告することで、単元の見通しを持たせている。
社会 (公民的分野)	東京書籍株式会社	新しい社会 公民	○学習課題に対して、本文と写真やグラフ等の関連をとおして、資料の比較や読み取りの視点から基礎的・基本的な知識・技能を習得させる構成になっている。 ○各章の終わりに、「探究のステップの問いを解決しよう」があり、言語活動をとおして、見通しをもった学習とまとめが行えるよう工夫されている。
地図	株式会社帝国書院	中学校社会科地図	○自然、農業、工業、人口、交通、歴史などのテーマで、地図と資料を効果的に組み合わせ、考える力を伸ばす工夫がされている。 ○「一般図」「鳥瞰図」「資料図」の並びで構成され、親しみやすいイラストを掲載した鳥瞰図によって地域を大観することで、一般図での読み取りがしやすいよう構成されている。
数学	株式会社新興出版社啓林館	未来へひろがる数学	○利用場面は、4段階に設定され、問題を発見し解決するまでの流れが工夫されている。 ○「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」等、言語活動のコーナーが工夫されており、思考力・表現力・判断力をさらに向上させ、課題解決の喜びを味わわせる工夫がされている。
理科	株式会社新興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス	○探求実験というものを各単元に用意して、課題解決的な実験・観察ができるようになっている。 ○言語活動の視点として、「みんなで解決」では仮説や計画を立てる話合いや、知識を活用する身近な問いで、対話が生まれるよう工夫されている。
音楽 (一般)	株式会社教育芸術社	中学生の音楽	○学びやすさや曲数の多さが、学習意欲の喚起や学習意欲の深化につながる。 ○歌唱・創作・鑑賞といった分野を横断した関連図で示されていて、生徒が見通しを持ち学習をすることができる。
音楽 (器楽合奏)	株式会社教育芸術社	中学生の器楽	○リコーダーの基礎的な奏法について、具体的で見やすい資料が示されている。 ○全体を通して、音楽科の幅広い知識や技能を得られるような工夫がされている。また、写真や図等が豊富で、ユニバーサルデザインに配慮した紙面になっている。
美術	日本文教出版株式会社	美術	○発想や構想の手立てとして、作家やアーティストの思考のプロセスを例示している。また、活動する上で「造形的な視点」を身に付けられるような問いが示されている。 ○鑑賞図版の原寸大や観音開きの見せ方、実際の色に近づけた高精細印刷により、造形的な視点を豊かにするための実感を伴った理解が進む工夫がされている。
保健体育	株式会社 学研教育みらい	中学保健体育	○話合いなどの活動的な導入が多く、教科書への書き込みも取り入れられている。学習の目標が示されており、何を学ぶのが明確になっている。 ○実習や「探求しようよ」が充実しており、章のまとめでは「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」「生活への活用」の習得した知識を生かす学習となっている。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版株式会社	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望を のせて	○技術の「見方・考え方」を、「工夫」「技術のしくみ」「科学的な原理・法則」の3つに分けて、生徒自身が思考を広げ深める視点を明確に表現している。 ○各内容とも、実習の見通しを立てやすくするために、「問題の発見と課題の設定」→「設計・製作（制作・育成）」→「評価・改善」の共通化された流れによる実習例となっている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版株式会社	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	○学習内容ごとに「生活にいかそう」「ふり返り」「学習のまとめ」など、教科書に直接書き込みながら、自分の考えや理解を確認できるよう構成されている。 ○様々な例も示され、学びの過程がわかりやすく、なおかつ生活に生かせるよう工夫されている。
外国語 (英語)	開隆堂出版株式会社	SUNSHINE ENGLISH COURSE	○英語のしくみの6部で構成され、目標の提示→習得→思考→表現→まとめの流れで学習できるようになっている。 ○小中接続を意識し、新出表現はScenesという場面シラバスで導入されており、学年が上がるにつれて、題材が身近な場面から社会的な場面で活用できるように発展している。
特別の教科 道徳	日本文教出版株式会社	中学道徳 あすを 生きる	○教材ごとに「考えてみよう」で、考え・議論し、「自分に+1」では授業で学んだことを前向きに自分に活かす問いを掲載している。また、「道徳ノート」が別冊となっており、多様な話合いに対応させるため、友達の見解と自分の意見を左右で対比できるよう工夫されている。 ○「いじめ防止」を重要テーマとし、いじめが起りやすい時期に、「いじめ防止ユニット」を配置している。